

山下心頭再開発 市民検討会

第3回検討会 資料

令和7年11月8日（土）

《第3回》プログラム

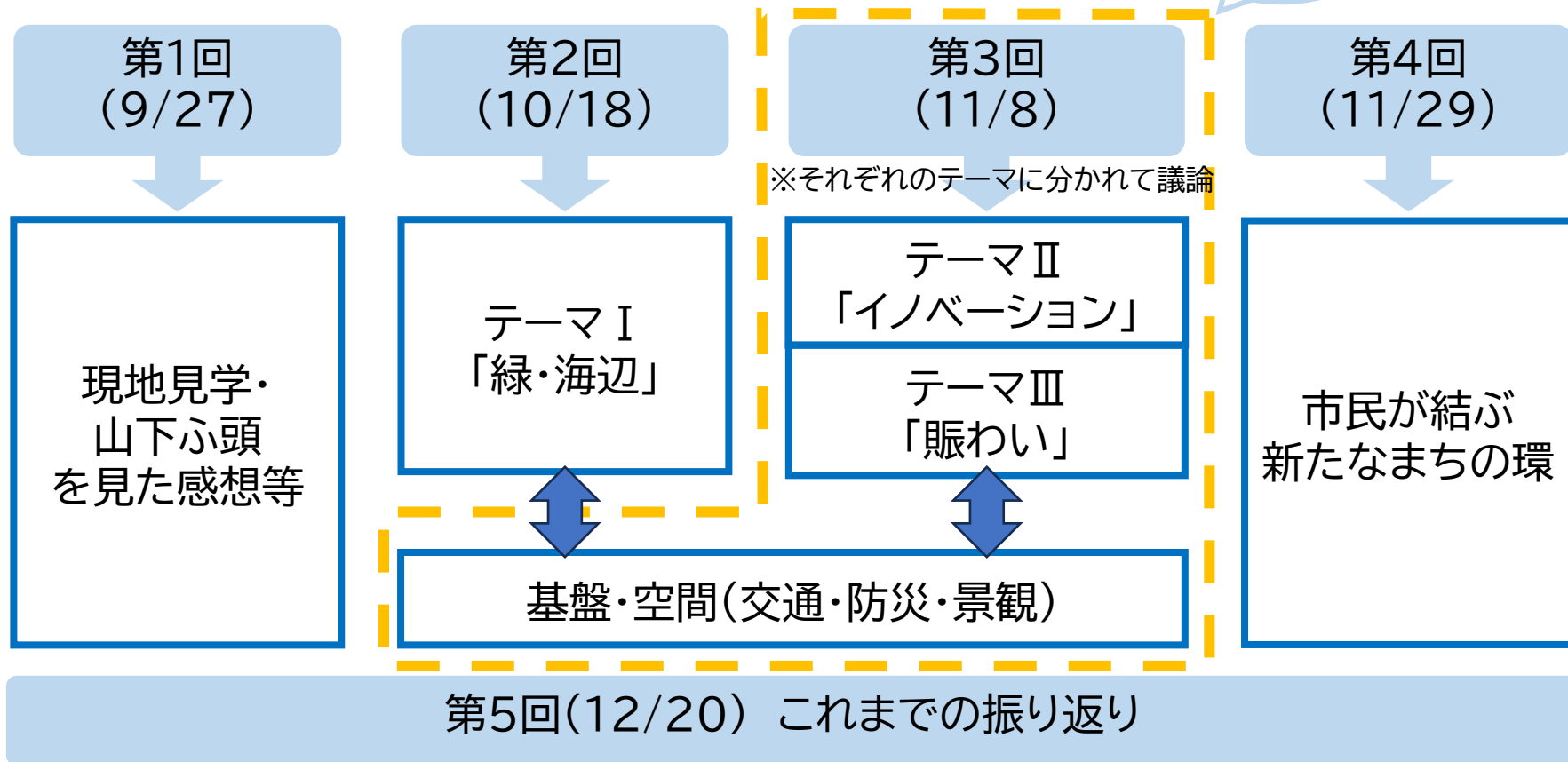
時間	行程
9:00～	開会
	「答申を踏まえた基本的な方向性」の説明 等 ・ テーマⅡ「イノベーション」 ・ テーマⅢ「賑わい」
9:20～10:50	グループワーク、途中休憩(10分)
10:50～	休憩
11:00～	グループ発表等
12:00	事務連絡・閉会

《市民検討会 全5回の概要》



横浜市

今回



市民意見募集の概要

市民意見募集は以下の期間・方法によって行いました

意見募集の概要

募集期間	令和7年7月1日(火)～9月9日(火)
応募方法	・インターネット入力フォーム ・リーフレット付属はがき
寄せられた意見数	2,610件
広報	・プレゼンテーションスペース ・みなとみらい線各駅デジタルサイネージ ・LINE、X、Instagram、Facebook 等



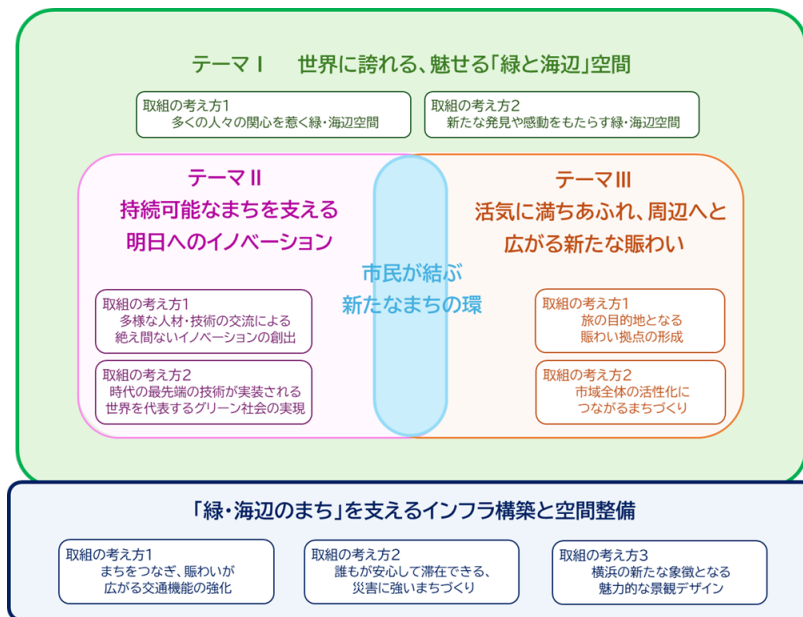
プレゼンテーションスペース



デジタルサイネージ

意見募集の設問

「基本的な方向性」が示す新たなまちの将来像について、ご意見のある項目を選択いただき、項目に対するご意見(自由記述)を募集しました



113件のご意見を、GPT-4.1を活用して複数の要旨にまとめると以下のとおりです

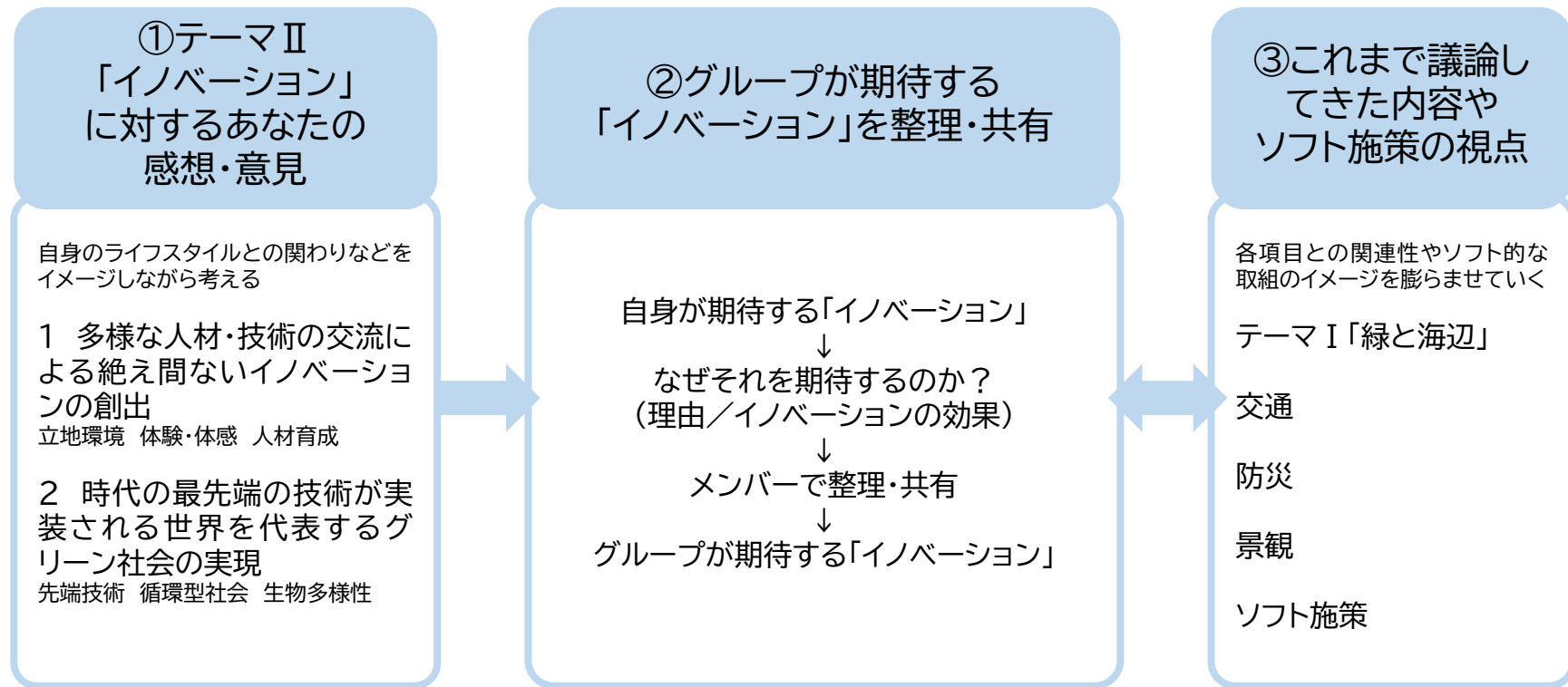
- ① 企業や大学・研究機関が集まる環境や、先端技術やイノベーションの実験・体験拠点を設け、市民や来訪者も実際に未来技術を体感できるエリアにしてほしい。
- ② 持続可能なまちづくりに向けて、再生可能エネルギーなどゼロカーボンにつながる技術が実装されるエリアにしてほしい。
- ③ 緑や海辺空間の中で市民や観光客が自由に活動・交流できる、多様な教育・体験施設を整備してほしい。
- ④ 交通アクセスやインフラの整備を重視し、世界から人や企業が集まる拠点としてほしい。
- ⑤ 多様な人材の国際交流と育成の強化を実現してほしい。
- ⑥ 多様な分野のイノベーションやライフスタイル変革の発信拠点として、有効な議論・体験・実証ができる場と仕組みを作してほしい。
- ⑦ 再生可能エネルギーの導入による地産地消型のまちづくりや、脱炭素技術の研究機関が集まるまちづくりを展開してほしい。

267件のご意見を、**GPT-4.1**を活用して複数の要旨にまとめると以下のとおりです

- ① 横浜ならではの歴史・文化・港町の魅力や景観を生かした開発を行い、他都市にはない個性を打ち出してほしい。
- ② 収容人数の多い多目的スポーツ施設を建設し、年間を通じたイベント開催や地域経済の活性化につなげてほしい。
- ③ 集客力の高いテーマパークやアニメ・マンガ・キャラクターなどエンタメ性ある大型施設を整備し、国内外から多様な来訪者を呼び込む場所にしてほしい。
- ④ イベントやスポーツ大会など多様な催しを開催できる拠点とし、地域・市民と連携した持続可能な賑わいを生み出してほしい。
- ⑤ 賑わい創出に際しては、周辺住民への騒音・混雑・治安悪化等に配慮した運営・施設整備を徹底してほしい。
- ⑥ 多様な世代や子育て世帯も含め、誰もが安心して楽しめる施設や設備を充実させてほしい。
- ⑦ 企業誘致や収益性の高い事業・施設の展開で、税収増や雇用創出などを目指してほしい。
- ⑧ 交通機能・宿泊・飲食施設などインフラを充実させ、快適で回遊性の高い都市空間として整備してほしい。

《第3回》グループワーク

【C、E、Fグループ】あなた(市民)が期待する「イノベーション」とは？



《第3回》グループワーク

【A、B、Dグループ】あなた(市民)が期待する「賑わい」とは？

①テーマⅢ

「賑わい」
に対するあなたの
感想・意見

自身のライフスタイルとの関わりなどを
イメージしながら考える

1 旅の目的地となる賑わい
拠点の形成
コンテンツ・ブランド
多様な手段による誘客

2 市域全体の活性化につな
がるまちづくり
市域に広がる魅力との相乗効果
地域経済活性化、雇用創出

②グループが期待する
「賑わい」を整理・共有

自身が期待する「賑わい」
↓
なぜそれを期待するのか？
(理由／賑わいの効果)

↓
メンバーで整理・共有
↓
グループが期待する「賑わい」

③これまで議論し
てきた内容や
ソフト施策の視点

各項目との関連性やソフト的な
取組のイメージを膨らませていく

テーマⅠ「緑と海辺」

交通

防災

景観

ソフト施策